

ジェネリック医薬品・バイオシミラーについて

■ ジェネリック医薬品について



» ジェネリック医薬品とは？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）の特許が切れた後に開発され、新薬と同じ有効成分を含み、効き目や安全性が新薬と同等であることが国から認められているお薬のことです。

» ジェネリック医薬品を使用することのメリット

新薬と比べ、開発期間やコストを抑えることができるため、医療機関で支払うお薬代が安くなります。

また、後期高齢者医療制度から医療機関等へ支払う医療費が軽減されることにより、医療費の適正化にも貢献します。（医療費の適正化は、保険料の負担軽減にもつながります。）

» 日頃服用されているお薬をジェネリック医薬品に切り替えるには？

医療機関を受診した際に、医師にジェネリック医薬品の処方を希望する旨を伝えるか、薬局の薬剤師に同様の旨を伝えてください。

※ 「後期高齢者医療制度のしおり」に添付されている「ジェネリック医薬品希望シール」を貼り付けた資格確認書、診察券、お薬手帳等を医療機関等の窓口で提示していただいても結構です。



ジェネリック医薬品の服用については、医師や薬剤師と十分にご相談ください。

すべてのお薬にジェネリック医薬品があるとは限らないため、変更できない場合があったり、新薬と飲み合わせ等が異なる場合もあるため、事前に医師や薬剤師によくご相談ください。

■ 後発医薬品差額通知について



» 後発医薬品差額通知とは？

ジェネリック医薬品（後発医薬品）に切り替えた場合に、お薬代が安くなると見込まれる被保険者の方に、当広域連合から、具体的な自己負担削減可能額を掲載した後発医薬品差額通知を封書で送付しています。

※ 後発医薬品差額通知は、年1回、対象者宛てに一斉送付しています。

※ 通知が届いた方は、ジェネリック医薬品への切替え・使用をご検討ください。

■ バイオシミラーについて



» バイオ医薬品とは？

バイオ医薬品は、バイオテクノロジーを応用して生産されたタンパク質を有効成分とする医薬品のことです。近年、がんや糖尿病、関節リウマチなど、それまでの科学合成品を中心とした薬物療法等では治療が難しかった疾患への効果が期待されています。

» バイオシミラーとは？

バイオシミラー（バイオ後続品）は、先行バイオ医薬品の特許が切れた後、他の製薬会社から発売されるバイオ医薬品のことです。先行バイオ医薬品と同等／同質の品質・効果・安全性を有しています。

» バイオシミラーを使用することのメリット

バイオ医薬品は、遺伝子組換え技術等の最先端技術を用いて開発され、膨大な費用を要することから一般的に薬価が高額となっていますが、バイオシミラーは原則として、先行する特許が切れたバイオ医薬品の70%の薬価になるため、効果や安全性はそのままに、患者や家族の経済的な負担の軽減につながることが期待されています。

〔参考情報〕

バイオ医薬品やバイオシミラーについて詳しく知りたい方は、次のリンク先をご参照ください。

- 厚生労働省 一般向けリーフレット「バイオシミラーってなに？」

<https://www.mhlw.go.jp/content/001394559.pdf>



- 厚生労働省 バイオ後続品（バイオシミラー）の理解を深め促進する Web サイト

<https://www.mhlw.go.jp/biosimilar/index.html>



- 一般社団法人 日本バイオシミラー協議会 ホームページ

<https://www.biosimilar.jp/biosimilar.html>



このページに関するお問い合わせ先

広島県後期高齢者医療広域連合事務局 業務課 保健事業係

電話：082-502-3050